

一般質問

■光回線（光ファイバー）整備促進について
光回線の整備促進を！

質

新型コロナウイルス感染症の拡大は、福祉や地域医療、自治体の地域経営、そして経済活動など私たちの生活や社会活動を大きく変化させている。このような中、改めて情報通信の需要と安定した光ファイバー回線網の整備の重要性を感じた。そこで、七尾市における光回線の現在の状況と今後の七尾市における光回線整備の促進について伺う。

答

能登島地区のケーブルテレビ網が同軸ケーブルであり、光回線未整備の状態である。能登島地区を光ファイバーに張り替えるには、高度無線環境整備推進事業など、財源の目途を付けたうえで考えている。

この補助事業は、国が第2次補正で額を増額し、整備促進を促しており、この補助事業を使うなら悠長なことは言ってもらえないので、今、しっかりと検討を進めている。

また、既存インターネットの通信速度アップも必要と考えており、コース設定も含めて検討を進めている。



荒川 一義 議員
 （無党派）



七尾市の光回線整備率 87.65%

※七尾市と民間通信事業者が整備したものの合計

国の全国の市区町村別の光回線整備率調査より

一般質問

■七尾プレミアム商品券2020について
換金期間の短縮を！

質

疲弊している地域経済の活性化のため様々な店舗で利用できる七尾プレミアム付き商品券について、参加店舗の募集など商店への働きかけはどのように行ったのか。また、取扱店舗数と申込人数あるいは申込額はどれくらいか伺う。

この事業は、商店などに資金を回すための事業であるが、換金し資金を手にするまでに時間がかかると聞いている。事業を運営していく上でも運転資金の調達には欠かせない。換金期間を少しでも短縮することはできないか伺う。

答

参加店舗の募集は、七尾商工会議所や能登鹿北商工会、各関連団体への周知依頼、新聞広告や市ホームページ、ケーブルテレビ、広報などでの周知、昨年のプレミアム商品券事業参加店舗などへのチラシ送付で行った。

換金については、資金繰りを考えると、早い換金は必要と感じ、委託事業者と交渉はしたが、どうしても時間がかかってしまう。どうかご理解をお願いする。

販売額	8億821万2千円
販売冊数	6万7,351冊

令和2年8月11日～28日

取扱店舗数

旧七尾地区	田鶴浜地区	中島地区	能登島地区	合計
536店	44店	70店	24店	674店

令和2年8月11日～28日



佐藤 喜典 議員
 （無党派）



市広報（左）とチラシによるPR

一般質問

■光ファイバー網の充実と第5世代（5G）移動通信システム整備の必要性について
早期の通信インフラ整備を！

質

ウィズコロナ時代、私たちの生活や経済活動は制限された普通ではない状況下にある。また、今後の社会システムに大きな変化を与えようとしている。その対応策として、IT化やデジタル化は必要不可欠である。いち早くデジタル化に向かって、通信インフラの整備をしていかないと遅れてしまうと考えるが、市長の考えを伺う。

また、サテライトオフィスやリモートワーカーを七尾市に呼び込むことが、この新しい時代の企業誘致であると考えられる。必要な整備を進めてほしい。

答

本市でもセキュリティ対策にしっかりと配慮しつつ、年内にはテレビ会議やリモートワークができる環境整備のため準備中である。

光ファイバーなどの通信インフラについては、財源の目途が立てば今年中に、遅くとも令和3年度には整備したいと考えている。

この整備で、市内全域で第5世代（5G）に対応する大容量・高速通信が整うので、次の展開として、スマート農業やスマート水産業などができれば面白いと考えている。



桂 徹男 議員
 （灘会）



リモートワーカーが好きなまちの条件

◎通信インフラが整備されている【基本条件】
 （フリーWi-Fiがどこでも使える）

- ・街並みがきれい
- ・文化的香りがするまち
- ・美味しいものがある など